

目標達成計画

作成日: 平成 30年 9月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	23 (9) 49 (18)	グループホームとしての知識・技術の向上	認知症ケアと地域密着サービスについての理解を一層深める	同じ地域密着型の認知デイサービス事業所と連携し、利用者・職員が交流し、レクや行事・介護技術などの情報交換を、外出援助や地域との交流の活性化を図る	6 ヶ月
2	4 (3) 16	家族との連絡の充実と取り組みの伝達	職員各々が家族とコミュニケーションをとり、施設での取り組みを伝えていく	面会時や連絡で家族との密なコミュニケーションを行い、一筆箋を記した職員の名前を入れたり、運営推進会議の議事録を送付するなどホームで行っていることを分りやすく伝える	3 ヶ月
3	35 (13)	災害時対策の再点検	災害時の対策と準備を確認し、いざと言う時に慌てず対応できるように備える	夜間対応も含めた職員の対応等を整える。非常食のほかに必要な備品を点検・準備する。地域防災会議に加わり、協力・連携を図る	6 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。